



The Chamber of Commerce and Industry News KAWARABAN PLUS

商工会議所ニュース

かわら版 PLUS

No.139

三原商工会議所
日本商工会議所

商工会議所数 515

総会員数 126万会員

夏季政策懇談会

商工会議所の役割議論

日本商工会議所は7月17日、重要政策課題などを話し合う夏季政策懇談会を都内で開催した。会合には、日商の小林健会頭をはじめ、副会頭、特別顧問、常議員・議員、各委員会委員長、専門委員長など63人が出席したほか、全国の商工会議所からオブザーバーとして215人が参加。「地域経済の好循環を支える中小企業と地域の稼ぐ力の強化に向けて」を全体テーマに活発な討議を行った。

小林会頭は冒頭のあいさつで、「各地を訪問する中で中小企業という観点では、『賃上げ』そして『デジタル』が大きな課題であり、地域という観点では『人口減少』への危機感が強く感じられる」と指摘。「われわれ民間が成長の原動力であるという当事者意識を持ち、新しい視点からの変革に挑んでいこう」と呼び掛けた。

会合は2部構成で開催された。第1部では「中小企業の自己変革と持続的成長に向けて克服すべき課題」「人口減少に直面する地域経済活性化に向けて克服すべき課題」の二つの視点で討議を行った。第2部では、三つの分科会で「商工会議所の活動強化」をテーマに、各地で取り組んでいる商工会議所のデジタル化や経営支援体制強化、商工会議所の人材確保・育成、地域活性化、女性活躍などの事例を共有するとともに、商工会議所に求められる役割や活動などについて意見交換を行った。



コメントを述べる小林会頭

2025年度中小企業・地域活性化施策に関する要望

中企庁長官に要望書提出

日本商工会議所は7月18日、「2025年度中小企業・地域活性化施策に関する要望」を取りまとめ、公表した。同日、日商の立野純三中小企業委員長が中小企業庁の山下隆一長官に要望書を手交。民間の挑戦を後押しする具体的施策の迅速な実行と必要な予算措置を求めた。

要望書では、「地域経済社会を支える中小企業・小規模事業者は、人口減少や流出、消費低迷など構造的な課題に加え、原材料やエネルギー費の高騰などコストプッシュ型の物価上昇、人手不足に起因する労務費の増加や供給制約などに直面し、収益確保が難しい状況にある」と指摘。「価格転嫁は依然として厳しく道半ば」との認識を示し、公正な取引環境

の整備とともに、中小企業の生産性向上を通じた付加価値拡大など自己変革への挑戦に対する予算措置などを求めている。

要望は、①価格転嫁など、取引適正化に向けた「公正なビジネス環境整備」②人手不足など、五つの課題克服への「自己変革による挑戦支援」③地域の活力強化と合わせた「小規模事業者の自立的な経営支援」④地域経済の好循環の実現に向けた「産業構造の再構築・都市の再生」一 の4点で構成されている。



山下長官（左）に要望書を手交する立野委員長



簿記甲子園を初開催

優勝は県立岐阜商業チーム

日本商工会議所は8月9日、全国から日商簿記1級合格を目指す高校生たちが集まり簿記日本一を決める「日商簿記甲子園」(全国高等学校日商簿記選手権大会)を岐阜県瑞穂市の朝日大学で初めて開催した。全国の予選を勝ち抜いた30校103人が出場し、簿記の知識を競い合った。団体の部は県立岐阜商業高校のチーム名「県岐商にゃんず」、個人の総合と工業簿記・原価計算部門は下関商業高校の田村碧斗さん、商業簿記・会計学部門は県立岐阜商業高校の堀江尚憲さんが優勝した。

「日商簿記甲子園」は今年度に日商簿記検定が70周年を迎えることを記念して企画された。簿記の学びにより企業経営を会計面から理解し、企業の発展ひいては地域経済、日本経済の発展に貢献する産業人材の育成を図るとともに、簿記を学ぶ者同士の交流・友情を育むことを目的としている。

当日は、52校446人が参加した厳しい予選を勝ち抜いた、団体戦出場の26チーム(1チーム3人構成)に団体戦では出場権を得られな

かった個人得点上位者25人を加えた合計30校103人の精鋭が参加。第1部(商業簿記・会計学)、第2部(工業簿記・原価計算)から構成される日商簿記検定1級の範囲の中で基礎的と思われる論点を中心としたペーパー試験で点数を競った。

競技終了後は、プロ野球選手を引退後、ゼロからのスタートで公認会計士の資格を取得した奥村武博氏による特別講演や、出場者同士の交流会を開催。高校生たちが知識と理解を一層深めるとともに、簿記を学ぶ者同士で友情を育むことができるよう後押しした。



全国から100人を超える参加者が集まった

日本商工会議所発行の旬刊紙・月刊誌のご案内

会議所ニュース

日本商工会議所が月3回発行する新聞。日商や全国各地の商工会議所の政策提言や事業活動をはじめ、ビジネスに役立つ情報が満載です。



購読申し込み、
広告出稿のご案内
はこちら



月3回発行(1日、11日、21日)
1部139円 年間購読料4,400円(送料・税込)

月刊石垣

日本商工会議所発行の月刊ビジネス情報誌。経営や地域活性化のヒントになる好事例を紹介する特集や各界で活躍する著名人の素顔に触れる「あの人を訪ねたい」など、厳選の企画・連載が目白押しです。



購読申し込み、
広告出稿のご案内
はこちら



毎月10日発行
1部535円 年間購読料5,700円(送料・税込)



日商 ASSIST Biz



お問い合わせ先

三原商工会議所
所在地：広島県三原市皆実4-8-1
電話：0848-62-6155 FAX：0848-62-5900

商工会議所は、地域の商工業者の応援団です。